

摂津峡・芥川

わくわく探検隊 2009

活動報告書

ダイジェスト版

八坂神社
安岡寺
高槻駅
城趾公園
里山レンジヤー検定への道。



全部楽しかった!

きもだめしがめっちゃ楽しかった!

山で秘密基地を作ったのが楽しかった!

初めて座禅をした!

公民館での合宿、興奮して眠れなかった!

屋市で野菜をいっぱい売ったのが楽しかった!

森の中に初めて入った!

友だちが増えてよかった!

いろんなこと、いっぱい教えてくれた!

わくわく探検隊活動コンセプト

自然とふれあうきっかけ作り

昔は当たり前だった自然とふれあう機会が減り、外で遊ぶ子どもたちが少なくなりました。子どもたちに日頃学校や家の周りでは経験できない自然体験の場を作り、自然の恵みや摂理を学ぶ機会になればと考えています。

「食」から「いのち」を感じる

自然の恵みは「水」と「土」。そして、生産者の苦勞があって、私たちは食べ物を口にしています。「食」を学ぶことは、食べ物への感謝の気持ちにつながっています。地元で採れた農作物の生産、収穫や調理を通じ、子どもたちに「食べることは生命をいただく」ということを伝えています。

仲間を大切にすることを学ぶ

自然から学ぶことは、学校では教えられることばかり。また、私たちに仲間と協力することの大切さや、忍耐力、思いやりの気持ちなどを教えてくれています。自然体験を通じ、子どもたちの仲間づくりを支援し「子どもだけの遊び場」を作っています。

地域の人、歴史、文化を知る

地域の専門家や地域の方より全面協力を頂いています。子どもたちにとって日頃経験できないことばかりです。大人と交流する機会が減り、地域への理解が低くなりつつある今、高槻の自然、歴史や文化を見つめ直し、子どもたちへ残し伝えていく必要があります。

摂津峡・芥川

わくわく探検隊2009活動報告書

(ダイジェスト版)

協力企業・団体

※順不同 / 敬称略

(株)入谷商会 (株)大一工務店 (株)ヨードクリーン
八木農事 ニュービット 唐崎屋 レストラン錦松鶴
マルコー マルヤス真上店 マックスバリュ高槻南店
高槻森林観光センター 高槻しいたけセンター
二料山荘 NPO法人芥川倶楽部 原公民館 神峯山寺
高槻ケーブルネットワーク(株)
社会福祉法人高槻市社会福祉事業団 高槻市交通部

主催

NPO 法人アダージョ (高槻市青少年教育団体)

共催

財団法人高槻市都市交流協会 (9月プログラム)

後援

高槻市 高槻市教育委員会 高槻商工会議所
社団法人高槻市観光協会

協力

高槻市農業協同組合 原連合自治会 実行組合原連合会
原水利組合協議会 芥川漁業協同組合 原地区環境保全会
大阪府森林組合三島支店 NPO法人森のプラットホーム
たかつき中通り本通り商店街振興会 畑中農園

発行

NPO 法人アダージョ
〒569-0065 大阪府高槻市城西町5-3
電話) 072-672-5173
メール) hot-kun@k7.dion.ne.jp
ホームページ) http://www.npo-note.com
発行人) 杉本真一
編集人) FastLife

2009年はココが違う！ 里山レンジャー検定試験。

高槻版「郷土検定」では、子どもたちが様々な体験を通じ自然や歴史を学ぶシステムを導入。
また、子どもたちへの調査を行い、検定コンテンツの選定と関係機関からの情報収集を展開しました！



イチオシ！コンテンツ

秘密基地プロジェクト。

里山を守る森林ボランティアの協力を得て、自然のしくみと成り立ちへの理解を深めることを目的に「林業（木こり）体験」を実施。木々の成長の説明を受けたり、木を切り燃料にしたり、里山とそこに住む人との結びつきが強いことを学びました。



森の先生 小柿さんの「木こり講座」



間伐にチャレンジ！



年輪を数えてみよう！



イチオシ！コンテンツ

原地区の歴史遺産を学ぶ。

原地区をより深く知るために、祭礼（大蛇祭）や寺社（神峯山寺の座禅体験）にまつわる歴史・文化体験プログラムを実施。

検定問題にチャレンジ！



八阪神社 大蛇祭

Q1 これは蛇を真似て作られています。何から作られているのでしょうか？



本山寺 初寅会

Q2 毎年正月三日の「初寅会（はつとらえ）」で「あること」が体験できます。さて何でしょう？



神峯山寺 座禅

Q3 日本最古の「あるもの」を本尊（仏像）としています。さて何でしょう？

魅力いっぱい！ 充実のコンテンツ。



サツマイモの収穫体験



アユ、マスつかみ取り



芥川の源流探検



畑の生き物探し



レンゲ畑の調査
(三島江地区)



検定への興味関心度アップ！

「たかつき里山合宿」 2泊3日、別分校で合宿！



親元を離れ共同生活をする中で、子どもたちの緊張した気持がほぐれ「わくわく探検隊」が楽しいものになっています。また、収穫した農作物を販売することで商売人の気持ちを体験したり、仲間で協力することを学んだり、子どもたちにとって日頃経験できない体験を通じ、検定への理解を深めていきました。

「わくわく探検隊」誕生までの経緯／NPO 法人アダージョの沿革

平成二二年	平成二二年	平成二〇年	平成十九年	平成十八年
アダージョからノートへ改名。	「摂津峡・芥川わくわく探検隊2009」里山レンジャー検定への道へ」開催。	「摂津峡・芥川わくわく探検隊2008」わくわくダッシュユ村（農業体験プログラム）開催。	日本財団助成事業「摂津峡・芥川わくわく探検隊2007（自然体験プログラム）」開催。高槻の自然をテーマに様々な活動を展開。原地区、畑中農園との交流が始まる。高槻市青少年センター「不登校児童家族交流学習会」への参加。	「高槻市景観ワークショップ」へ参加。「高槻の里山・原地区」でフィールドワークを実施。そこで都市農業の振興と遊休地の解消を目指している畑中喜代司氏（畑中農園）と出会う。

